

## 〈古文単語最低限の70個〉

この講座は古文が苦手であろうしよもない生徒のICU (集中治療室) 的な意味合いで立ち上げた。なぜ古文が苦手なのか。その最大の原因は古文単語を、理解を通じて暗記していないことにある。

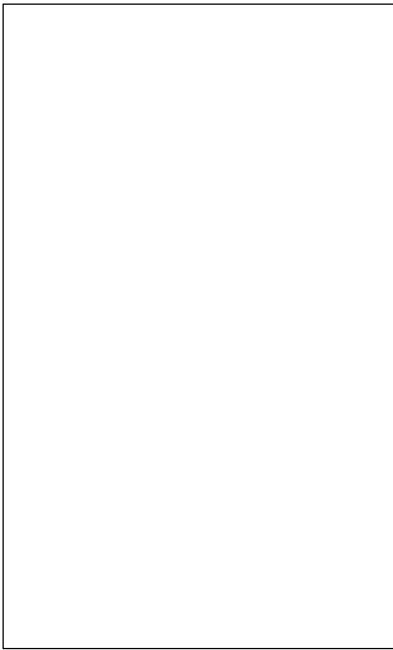
こんな経験をしたことはないか？

**何となく覚えたけれども実際に選択肢を見ると、覚えた訳がなく、どれも正解に見えてしまう。**

**単語帳によって訳が違う。**

これをこの講座で解消しよう。もちろん単語を本格的に学習していない生徒にもこの講座は救世主となるはずである。本講座は最低限知らなければ太刀打ちできない古文単語70個を全て解説する。そして100分でそれを全て頭に叩きこませる。そのカギは、「コア」にある。

○コアとは〈板書〉



# チャプター①

## ▼あく

〈飽く〉※あかず「名残惜しい」

- ① 満足する
- ② 飽きる

※古文の「飽く」は「飽きる」前の「満足している」状態も指す。

## ▼あさまし



- ① 意外だ
- ② 驚いた
- ③ あきれた

## ▼あだなり

〈徒なり〉↓徒勞の「徒」

- ① 無駄だ
- ② はかない
- ③ 浮気だ

## ▼あてなり



- ① 意外だ
- ② 驚いた
- ③ あきれた

## ▼あながちなり

〈強ちなり〉

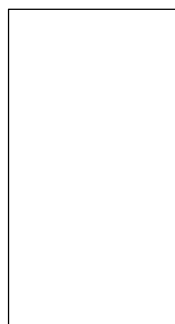
- ① 強引だ

## ▼あはれIIをかし

〈※心に響く「じゅん」全部〉

※訳は文脈から

## ▼あやし



- ① 不思議だ
- ② 身分が低い
- ③ 粗末だ

## ▼あり



- ① ある／いる
- ② 生きている
- ③ 生計を立てる

## ▼いたづらなり

〈徒らなり↑骨おり損のくたびれもうけ〉

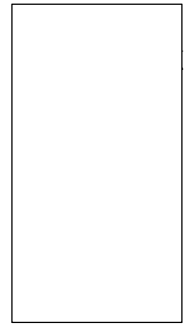
- ① 無駄だ
- ② はかない
- ③ 死ぬ (いたづらになる)

## ▼いとほし

〈厭し↑相手のこころを察して厭う〉

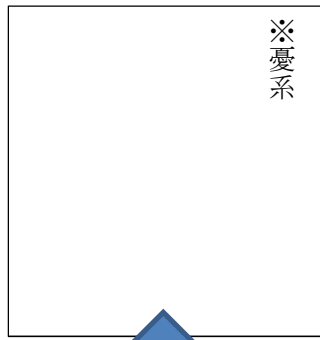
- ① かわいそうだ

▼いみじ



- ① 大変  
② 大変+だ。  
③ 大変+だ。

▼うし へ憂し



※憂系

▼うるはし

へ麗し へ麗し ↓ 美しいの「麗」

- ① 整って美しい  
② 端麗だ

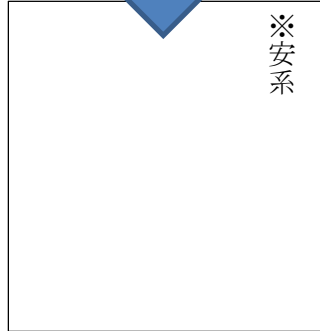
▼おくる

へ後る

- ① 先立たれる  
② 取り残される

※「あの世に行くのに後れてしまう」の意味。

▼やすし へ安し



※安系

▼おこなふ

へ行ふ

- ① 仏道修行する (勤行する)

▼おとなし

へ大人し

- ① 大人びている  
② 思慮分別がある

▼おどろおどろし

へ恐ろ恐ろし

- ① 気味が悪い  
② おおげさだ

▼おどろく

へ驚いて目を覚ますの意味

- ① 目を覚ます

▼おぼつかなし

へ朧つかなし へ朧月の「朧」

- ① はつきりしない  
② 不安だ  
③ 気がかりだ

※朧月とは、はつきりしないぼやけた月のこと。そこから派生。安否が「はつきりしない」時は「不安」である。

▼おろかなり

〈疎かなり〉

① いいかげんだ

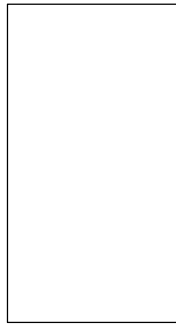
② おろそかだ

③ 並一通りだ

〈愚かなり〉

① 愚かだ

▼かたはらいたし



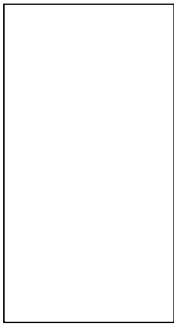
- ① 痛々しい
- ② 苦々しい
- ③ はずかしい

▼かちより

〈徒歩より〉 ↓ 徒歩 + 交通手段の「より」

① 徒歩で

▼かづく



- ① 被る
- ② 褒美をいただく (四段)
- ③ 褒美を与える (下二段)

▼かなし

〈愛し〉

① かわいい

▼きよし / きよらなり / きよげなり

〈清し〉 ↓ 清廉の意味 (清く美しい)

① うつくしい

※ 清潔の「清」ではない!

▼ぐす

〈具す〉 ↓ 自分の具にする

① 連れていく

※ 桃太郎は、猿を自分の「具」にしている。 ↓ 連れて行く

▼くまなし

〈隈なし〉

① かげりがない

② ぬけめない

※ 「隈」とは影のこと。目の下にできる影を「隈」という。

▼けしき

〈気色〉 ↓ 「気色悪い」 || キモイ顔

① 様子

② 顔色

▼**こころ**

〈こころ+ら〉 ※ら↓複数

- ① たくさん
- ② ひどく

※「お前ら」の「ら」と同じで、複数を表す。

▼**こころあり** ↑ ↓ こころなし

〈心有り〉

- ① 風流心がある。

※**心** || **風流心** ただし、「心」全般に派生する。

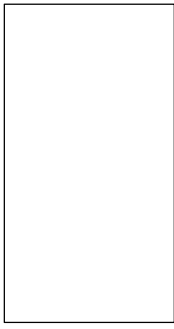
▼**おくゆかしい**

〈※憎いぐらい奥ゆかしい〉

- ① 奥ゆかしい
- ② 上品だ

※今でもイケメンに「よ、色男！にくいね」と褒める場合がある。  
この場合の「憎い」は褒め言葉であることから理解できるはず。

▼**こころもとなし**



- ① 不安だ
- ② 気がかりだ
- ③ じれったい

▼**こと** ※多義語

- ① 事
- ② 言

③ 異

④ 殊 (特別)

▼**さびしい**

〈索索し〉

- ① 寂しい
- ② 物足りない

※索は「索漠」等、欠落感を表す

▼**さかし**

〈賢し〉

- ① かしこい
- ② こざかしい
- ③ 気丈だ

※「賢すぎる」とこざかしい  
※しっかりしている ↓ 気丈だ

▼**さらなり**

〈※言うのもいまさらだ〉

- ① 言うまでもない
- ② もちろんだ

※同義語 || 言うもさらなり  
言えばさらなり

## チャプター②

### ▼しほたる

〈潮垂る〉 ※潮が垂れる

- ① 泣く

### ▼しる

〈治る〉

- ① 治める

### ▼しるじ

〈著し〉 顕著の著 ※形容詞

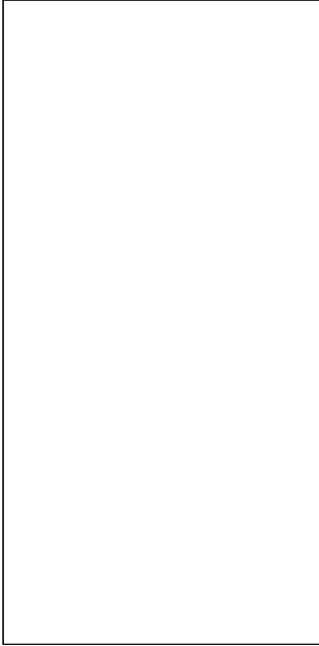
- ① はっきりしている

〈験し〉 ※名詞

- ① ご利益
- ② 霊験

### ▼すくせ

〈宿世〉 ① 前世からの運命



### ▼すなわち

〈即ち〉

- ① すぐに

### ▼せうそこ / せうそく

〈消息〉 ↓その人からの発信情報

- ① 手紙
- ② 伝言
- ③ 訪問の知らせ
- ④ 案内を乞うこと

### ▼せむかたなし

〈※サ変+む+方法+なし〉

- ① どうしようもない

### ▼たのむ

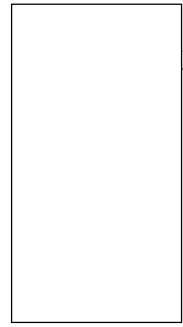
〈頼む〉

- ① あてにする (四段)
- ② あてにさせる (下二段)

### ▼契りを交わす / 契る

- ① 男女の仲になる

▼つれなし



- ① 何事もない
- ② 冷静だ
- ③ 冷たい

▼ときめく

〈時めく〉

- ① 時流に乗って栄える (男)
- ② 寵愛される (女)

※「今時のイケてる者」という意味で考える。この時代のイケてる者は、男ならば「時流に乗って栄えている者」であり、女ならば、「男に寵愛される者」である。権力者から寵愛されている女は時流に乗っているとも言える。

▼とらうろ

〈年頃〉

- ① 長年
- ② 数年

※「らうろ」は「数く／長く」と覚える

月ごろ↓勢月／長い月

日ごろ↓数日／長い日

▼ながむ

〈眺む〉

- ① 物思いにふける

〈詠む〉

- ① 和歌を詠む

▼なつかし



- ① 心惹かれる
- ② 親しみやすい

▼なて

〈並べて〉※並である／並べて全部

- ① 普通
- ② すべて

▼にほふ

〈視覚的美しさがただよう〉

- ① つややかに美しい

※後に「嗅覚」の転用

# チャプター③

## ▼ねんず

〈念ず〉※念Ⅱ心の中に閉じ込める

- ① 我慢する
- ② 祈る

## ▼のろしる

〈罵る〉※くちやかましい

- ① 大声でさげふ
- ② 批評する

## ▼はしたなし



- ① 中途半端だ
- ② 極まりが悪い

## ▼はらから※読み注意!

〈同胞〉※同じ腹に包まれている

- ① 兄弟 (姉妹) 9

## ▼ふみ

〈文〉※文章全般がコア

- ① 手紙
- ② 文章
- ③ 漢籍 / 漢学
- ④ 漢詩

※ふみⅡ手紙のみで覚えなさいこと。③、④の意味が頻出!

## ▼ほだし

〈絆〉

- ① 出家の際の足かせ

※、出家の際には、俗世の関係を断ち切らなくてはならない。この時に足かせのなるのが、妻子の絆である。

## ▼まめなり

〈実なり〉

- ① 誠実だ
- ② 実用的だ

※「誠実 / 実用」の実

## ▼みゆき

〈行幸〉※読み注意

- ① 天皇の外出

※御幸Ⅱ上皇、皇后のお出かけ

※「天皇の外出は幸を振りまく」

## ▼むげなり

〈無下なり〉

- ① ひどい
- ② 最低

※「これ以下はない」がコア



▼ものす

〈〇〇※代動詞〉 〓サ変

①※文脈から訳す

▼やむことなし

〈止む事なし〉

①高貴だ

②身分が高い

※「何をしても『止める』と言われない身分の者〓身分が高い。

▼ゆかし

〈※行く十し〉 〓心が対象へ行く

①見たい

②知りたい

③聞きたい

▼ゆゆし

〈忌忌し〉

①不吉だ

②たいそう十だ

③たいそう一だ

※不吉な意味「忌」を二つ重ねている。〓不吉だ。そこから派生して、程度の甚だしさを言う。

②③は「いみじ」と同じ用法で文脈より訳す。尚、「斎〓神聖」という語源が元だが、入試では後のコア「忌」で覚えた方がよい。

▼世の中

①世間

②男女の仲

※②は女の視点から。女にとって男に愛されることが「世の中」のすべてであることから。

※「官中」を表す単語

- ① 内
- ② 内裏
- ③ 雲居
- ④ 九重

※「出家」を表す単語

- ① 世をー 世を離る／世を背く／世を逃る。
- ② ーをおろす 頭をおろす／御髪をおろす／飾りをおろす
- ③ ー変ふ 姿を変ふ／様を変ふ／かたちを変ふ